

「お互いさまの地域を育むために」通信

高齢化率が40%を超える余市町において「シニア世代の活躍」が地域づくりや介護予防にとっても重要になります。地域が元気になる魔法の言葉「私でできることでよければ・・・」自分ができるちょっとしたことからお互いさまの地域づくり「助け合い・支え合い」について、考えてみませんか。

余市町生活支援・介護予防体制整備事業では、

ちょっとした生活の困りごとを
地域の中で解決できる体制づくり

目指します

高齢者の社会参加の推進

- ・買い物に行くのが難しい・・・
- ・電球交換ができなくなった
- ・庭の草むしりが大変・・・
- ・一人暮らしで閉じこもりがち



第二の人生、
何か始めてみたい...
そんな気持ちは
ありませんか？

- ・趣味や特技を活かして活動したい
- ・簡単なボランティアならしてみたい
- ・気軽に通える居場所を作りたい
- ・社会貢献に興味がある、活動したい
(個人・団体・企業として)

地域での助け合い・支え合いにより解決
することができれば、**高齢になっても、
住み慣れた地域で安心して暮らし続ける
ことができます**



元気なシニア世代が社会参加を行うことは、
ちょっとした困りごとを抱える高齢
者の助けとなるだけでなく、お互いさ
まで**自身の心身の健康維持・介護予防に
もつながります**

～講演会のお知らせ～

無料

“お互いさまの地域を育むために” 2025

■日時：12月6日(土)13：30～ ■場所：余市町中央公民館

「苫小牧市における住民とともに取り組む支え合い活動について
～ひとりひとりの笑顔のために 今できること～」

講師：千寺丸 洋氏(苫小牧市社会福祉協議会)

申込問合せ先：余市町社会福祉協議会 (22-3156)



よいちいきづくり
について
一緒に考えませんか

今年度は、生活支援体制整備事業において様々な取り組みを行っている苫小牧市社会福祉協議会の千寺丸洋氏をお招きし、講演会を開催します。ひとりひとりの笑顔のために、今できることを教えていただきます。

地域で暮らす私たちにとって、地域づくりは自分の暮らしを豊かにすることにつながります。

みなさまのご参加をお待ちしております。